

生活基盤施設耐震化等事業計画

計画の名称	広島県水道施設耐震化等事業計画										
計画の期間	令和2年度～令和6年度(5年間)			交付対象	広島市、呉市、三原市、尾道市、福山市、三次市、庄原市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、神石高原町、広島県						
計画の目標	安定した水の供給を図るため、県内の水道施設の耐震化を進める。										
計画の成果目標(定量的指標)	県内の管路における耐震適合率(令和元年度末:25.4%→令和6年度:26.0%) 県内の配水施設における耐震化率(令和元年度末:56.1%→令和6年度末:58.6%)										
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況及び目標値		備考		
							当初現況値 (R2年度当初)	中間目標値 (R4年度末)	最終目標値 (R6年度末)		
管路耐震適合率(%) : 耐震適合性のある管路延長 / 管路総延長							25.4%	25.8%	26.1%		
配水池耐震化率(%) : 耐震化された配水池の容量 / 配水池全容量							56.1%	56.5%	58.6%		
全体事業費 (A+B+C)	33,428,159千円	A-1	23,563,724千円	A-2	407,520千円	B	9,456,915千円	C	0千円		
全体交付額 (A+B+C)	10,692,706千円	A-1	7,506,718千円	A-2	33,684千円	B	3,152,304千円	C	0千円		

交付対象事業															
A-1 水道施設等耐震化事業(「水道管路耐震化等推進事業」)															
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	備考
							R2	R3	R4	R5	R6				
1	水道	一般	呉市水道	老朽管更新事業	老朽管の更新(27,244m)	呉市							2,458,260	616,709	
2	水道	一般	呉市水道	水道管路緊急改善事業	老朽化した基幹管路の耐震化(3,346m)	呉市							1,773,731	625,968	
3	水道	一般	呉市水道	緊急時給水拠点確保事業(基幹水道構造物の耐震化(改築・更新))	休山隧道配水池(更新)	呉市							126,625	31,655	
4	水道	一般	尾道市水道	老朽管更新事業	老朽管の更新(510m)	尾道市							66,024	33,012	
5	水道	一般	尾道市水道	老朽管更新事業(ダクタイル鉄管)	老朽管(ダクタイル鉄管)の更新(18,570m)	尾道市							1,588,617	545,574	
6	水道	一般	尾道市水道	緊急時給水拠点確保等事業(配水池)	配水池(更新)	尾道市							220,000	55,000	
7	水道	一般	福山市水道	緊急時給水拠点確保事業(基幹水道構造物の耐震化(補強))	配水池の耐震化	福山市							548,249	137,062	
8	水道	一般	福山市水道	水道管路緊急改善事業	老朽化した基幹管路の耐震化(4,215m)	福山市							667,799	222,597	
9	水道	一般	福山市水道	緊急時給水拠点確保事業(緊急遮断弁)	緊急遮断弁の設置	福山市							32,605	8,151	
10	水道	一般	三次市水道	生活基盤近代化事業(三良坂地区)	連絡管整備	三次市							93,930	31,310	
11	水道	一般	三次市水道	水道未普及地域解消事業(三原地区)	連絡管整備	三次市							445,107	178,042	
12	水道	一般	三次市水道	水道未普及地域解消事業(三和地区)	区域拡張	三次市							400,000	160,000	
13	水道	一般	三次市水道	水道管路緊急改善事業	老朽化した基幹管路の耐震化(9,420m)	三次市							960,000	319,997	
14	水道	一般	庄原市水道	生活基盤近代化事業(総領地区)	連絡管整備及び配水池整備	庄原市							552,000	183,999	
15	水道	一般	庄原市水道	水道管路緊急改善事業	老朽化した基幹管路の耐震化(20,000m)	庄原市							1,109,479	369,825	
16	水道	一般	廿日市市水道	緊急時給水拠点確保等事業(重要給水施設配水管)	重要給水施設に対する配水管整備(2,940m)	廿日市市							672,000	168,000	
17	水道	一般	安芸高田市水道	生活基盤近代化事業(八千代)	水量拡張事業(103m)	安芸高田市							50,000	16,666	
18	水道	一般	安芸高田市水道	水道管路緊急改善事業	老朽化した基幹管路の耐震化(7,468m)	安芸高田市							510,000	170,000	
19	水道	一般	江田島市水道	緊急時給水拠点確保等事業(重要給水施設配水管)	重要給水施設に対する配水管整備(1,072m)	江田島市							166,000	55,332	
20	水道	一般	江田島市水道	緊急時給水拠点確保等事業(配水池)	配水池(更新)	江田島市							394,762	98,689	
21	水道	一般	江田島市水道	水道管路緊急改善事業	老朽化した基幹管路の耐震化(1,184m)	江田島市							169,898	56,632	
22	簡水	一般	安芸太田町水道	生活基盤近代化事業(津浪地区)	津浪地区の老朽管更新(1,138m)	安芸太田町							64,889	15,728	
23	簡水	一般	安芸太田町水道	生活基盤近代化事業(松原地区)	松原地区の老朽管更新(1,164m)	安芸太田町							57,000	18,999	
24	簡水	一般	安芸太田町水道	簡易水道再編推進事業(加計・筒賀地区)	遠隔監視システム更新事業	安芸太田町							57,200	19,066	
25	簡水	一般	安芸太田町水道	生活基盤近代化事業(坂原地区)	配水池更新	安芸太田町							30,000	9,999	
26	簡水	一般	安芸太田町水道	生活基盤近代化事業(中ノ原地区)	ろ過装置更新事業	安芸太田町							6,302	2,100	
27	簡水	一般	安芸太田町水道	生活基盤近代化事業(布原地区)	緩速ろ過装置更新事業	安芸太田町							5,130	1,710	
28	簡水	一般	神石高原町水道	生活基盤近代化事業(油木地区)	西油木浄水場(前処理施設整備)	神石高原町							55,220	18,406	
29	簡水	一般	神石高原町水道	生活基盤近代化事業(高蓋地区)	高蓋地区の配水管更新(9,300m)	神石高原町							301,433	120,572	
30	簡水	一般	神石高原町水道	生活基盤近代化事業(井関地区)	井関地区の配水管更新(6,900m)	神石高原町							220,000	88,000	
31	用供	一般	広島県企業局	老朽管更新事業(ダクタイル鉄管)(広島用水)	老朽管(ダクタイル鉄管)の更新(1,818m)	広島県							667,007	166,751	
32	用供	一般	広島県企業局	水道管路緊急改善事業(広島水道用水供給事業)	老朽化した基幹管路の耐震化(2,873m)	広島県							6,161,055	2,055,683	
33	用供	一般	広島県企業局	水道管路緊急改善事業(広島西部地域用水供給事業)	老朽化した基幹管路の耐震化	広島県							420,000	140,000	
34	用供	一般	広島県企業局	水道管路緊急改善事業(沼田川水道用水供給事業)	老朽化した基幹管路の耐震化	広島県							1,580,000	526,665	
35	用供	一般	広島県企業局	水道管路緊急改善事業(休山隧道配水池管路部)	老朽化した基幹管路の耐震化	広島県							65,651	7,962	
36	用供	一般	広島県企業局	基幹水道構造物の耐震化(改築・更新)	休山隧道配水池(更新)(広島水道用水供給事業)	広島県							31,855	21,883	
37	用供	一般	広島県企業局	高度浄水施設等整備費	榎田浄水場(前処理施設整備)	広島県							835,896	208,974	
							合計					23,563,724	7,506,718		

A-2 水道施設等耐震化事業(「重要給水施設配水管」の第2欄「(2) 厚生労働大臣が認める重要給水配水管事業」に規定する事業)														
番号	事業	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町名	採択基準への適合				全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	備考	
							要件イ	要件ウ	要件エ	要件オ				
1	水道	一般	福山市水道	福山市重要給水施設配水管耐震化事業	管路延長1.0km(管種NS, GX)	福山市	配水対象施設	左記を対象と考える理由	配水本管からの分岐(該当○、非該当×)	左記が×の場合、上流の配水本管の耐震化(完了の○、着手×)	左記が×の場合A-1のうち関係する事業番号を記入	316,350	18,907	
2	水道	一般	福山市水道	福山市重要給水施設配水管耐震化事業	管路延長0.9km(管種GX, PEP)	福山市	配水対象施設	左記を対象と考える理由	配水本管からの分岐(該当○、非該当×)	左記が×の場合、上流の配水本管の耐震化(完了の○、着手×)	左記が×の場合A-1のうち関係する事業番号を記入	91,170	14,777	
							合計					407,520	33,684	

B 水道事業運営基盤強化推進等事業														
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (千円)	全体事業費 (千円)	備考
							R 2	R 3	R 4	R 5	R 6			
1	用供	一般	広島県企業局	特定広域化施設整備事業(広島用水)	調整池整備, 送水トンネル整備	広島県						9,456,915	3,152,304	
合計											9,456,915	3,152,304		
C 官民連携等基盤強化支援事業														
番号	事業種別	地域種別	事業者	事業名	事業内容	市町名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (千円)	全体事業費 (千円)	備考
							R 2	R 3	R 4	R 5	R 6			
合計											0	0		

生活基盤施設耐震化等交付金チェックシート

計画の名称: 広島県水道施設耐震化等事業計画

都道府県名: 広島県

チェック欄

I 目標の妥当性	
① 上位計画等との整合性	○
② 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II 計画の効果・効率性	
① 事業計画の目標と定量的指標の整合性	○
② 定量的指標の明瞭性	○
③ 目標と事業計画の整合性	○
④ 事業の効果の見込みの妥当性	○
III 計画の実現可能性	
① 円滑な事業執行の環境(用地取得の見通し, 関連法手続の見通し等)	○
② 地元の機運(当該事業に係る要望等)	○

I 目標の妥当性

① 上位計画等との整合性

広島県水道ビジョンにおける目標のうち、「安定した水の供給」について、施設の維持・更新、耐震化を行うこととしており、本交付金による事業実施により県内の水道施設の耐震化が図られることから、上位計画の目標と整合している。

② 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)

県内の基幹管路耐震適合率については、R2.1.27付け厚労省資料によると、35.8%で全国平均の40.3%から4.5ポイント低い状況となっている。

県内の水道施設における耐震化を図るためには、管路の耐震化を促進する必要があるが、今回交付金による事業を実施することにより、県内の管路における耐震化率を向上させることができる。

また、配水施設の耐震化率については55.9%で、全国平均56.9%を1.7ポイント下回っており、今後も耐震化を着実に進めていく必要がある。

II 計画の効果・効率性

① 事業計画の目標と定量的指標の整合性

県内の水道施設の耐震化を進める目標に対し、耐震化率の向上を定量的指標として設定しており、整合している。

② 定量的指標の明瞭性

管路、施設の耐震性については、事業実施に伴い明確な数値として発生するものである。

③ 目標と事業計画の整合性

県内の水道施設の耐震化を進める目標に対し、大部分で耐震化と関連する事業を行う計画としており、整合している。

④ 事業の効果の見込みの妥当性

事業計画に基づき実施する見込みの事業により向上する耐震化率を効果としており、妥当である。

III 計画の実現可能性

① 円滑な事業執行の環境(用地取得の見通し、関連法手続の見通し等)

老朽管の更新においては、既設管の更新であることから、用地取得は発生しない。また、現認可における事業となる。

② 地元の機運(当該事業に係る要望等)

各事業体の要望に基づき計画を策定している。